

第30回日本腹膜透析医学会学術総会・集会

医療法人 今村クリニック 院内報



左から順に、真川先生、楠本先生、片岡先生、今村先生、戸田先生、平松先生、宮崎先生、正木先生



左から順に、後藤、峯浦、今村、野田、柴田、和賀井、大熊

今村



シンポジウム7:有床透析クリニックにおける高齢腎不全患者の終末期医療とPD地域連携

後藤



一般口演:腹膜透析用紫外線照射器の清掃管理方法についての検討

野田



一般口演:重度難聴を呈する腹膜透析患者に対するスタンディングリハビリテーションの効果

柴田



一般口演:HD歴11年で通院困難となった患者に対し、PDへ移行し訪問診療で在宅看取りを行えた1例

11月16日・17日に日本腹膜透析医学会学術集会・総会が開催されました。当院から演者として今村先生、柴田看護師、後藤臨床工学技士、野田リハ技士が参加、勉強のために峯浦リハ技士、大熊リハ技士、徳山看護師、上甲看護師が参加しました。今村先生は、シンポジウム7【高齢者PDの未来像—患者中心のケアに戻って考える—】の口演をされ全国の著名な先生方と共演されていました。高齢者PDは日々進歩しています。